

2020年度 星槎道都大学 美術学部デザイン学科 前期時間割表

前期第1クォーター (2020年4月7日火曜日～2020年7月13日月曜日)

※授業休止期間4月9日(木)～5月20日(水)

講時	曜日	月				火				水				木				金				記載留意事項	
		学年	学期	対象	科目	教員	教室	対象	科目	教員	教室	対象	科目	教員	教室	対象	科目	教員	教室	対象	科目		教員
1 講目	1	前期	全	*立体構成 I	梅田力	2503・2504	B A	*デッサン I *平面構成 I	西田 中島義	造形デッサン室 2503・2504	全	基礎英語 I	各教員 I	各教室 A	全	教職論	荒木	2402	B	情報基礎演習 I	舟橋	第3C室	◎授業時間 講時 時間 1講目 9:00～10:30 2講目 10:40～12:10 3講目 12:55～14:25 4講目 14:35～16:05 5講目 16:15～17:00 6講目 17:00～17:45 ◎対象項目の表示内容 1年生 全 全専攻 A 学籍番号 奇数の者 B 学籍番号 偶数の者 ◎表示内容について 全 全専攻 留 留学生対象科目 再 再履修者対象科目 * 複数コマ履修科目 学科必修科目 教職課程自由科目 クォーター科目 各Qに、二回設定 ◎共通教育科目担当各教員 各教員A 井坂 石田 田畑・石井 尾西 河田 小山 櫻井美 佐藤和 篠原 杉本 近澤 戸佐 中川 西崎 伴 堀川 三嶋 宮嶋 湯浅 横田 横山 米野 各教員B 田畑・石井 尾西 河田 小山 櫻井政 佐藤和 佐藤恵 篠原・井坂 杉本 戸佐 中川 西崎 伴 藤根 三嶋 宮嶋 湯浅 横田 横山 米野 渡部 各教員C キャリア支援委員(鈴木重 大島 林 横山) 各教員I 西崎 横田 宮嶋 岡島 石田 各教室A 西崎2603 横田2201 宮嶋2号館LL 岡島1405 石田2202 ◎専門科目担当各教員 各教員D 中島義 梅田力 宮原 各教員E 島田 星 中島知 各教員F 上坂(佐藤正、星、島田、中島知) 中島義 安田 林 松岡 北嶋 梅田力 三上 各教員G 荒木 渡部 藤根 堀川 高井 市原 篠原 各教員H 教職担当教員にて後日調整 各教員J 中島義 島田 星 中島知
	2	前期	全	*版表現 I *洋画 I	森迫 安田	デザイン演習室 造形デッサン室	全	教育原理	西崎	1305	全	*デッサン III	西田	造形デッサン室	全	デザイン概論 I *テキスタイルデザイン I	梅田真 三上	2501 クラフ教室	全	デザイン概論 I	梅田真	2501	
	3	前期	全	ドイツ語入門 I 倫理学入門	河田 遠藤	2302 大講堂					全	ドイツ語入門 I 倫理学入門	河田 遠藤	2302 大講堂	全	ドイツ語入門 I 倫理学入門	河田 遠藤	2302 大講堂	全	*技法・材料研究 I	安田	造形デッサン室	
	4	前期	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	
2 講目	1	前期	全	*立体構成 I	梅田力	2503・2504	B A	*デッサン I *平面構成 I	西田 中島義	造形デッサン室 2503・2504	全	キャリア支援演習 I (職業能力開発支援)	北嶋	2502	全	美術学概論 I	金子敏	2502	A	情報基礎演習 I	舟橋	第3C室	
	2	前期	全	*版表現 I *洋画 I	森迫 安田	デザイン演習室 造形デッサン室	全	基礎ゼミナール II A	各教員 B	研究室他	全	*デッサン III	西田	造形デッサン室	全	哲学入門 *テキスタイルデザイン I	遠藤 三上	大講堂 クラフ教室					
	3	前期	全	専門研究 I A	星・島田	研究室	①	コンテンツデザイン I	上坂	第1C室	全	美術科教育法 I	梅田力	2501	全	工芸科教育法 I	梅田真	2501	全	*技法・材料研究 I 映像表現 I	安田 北嶋	造形デッサン室 第1C室	
	4	前期	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	留	上級日本語 III	竜野	視聴覚室	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	
3 講目	1	前期	全	基礎ゼミナール I A	各教員 A	研究室他	全	*漫画 I	三上	2503・2504	全	*絵画 I	西田	造形デッサン室	全	美術学概論 I	金子敏	2502	全	*イラストレーション基礎 I	佐藤正	2503・2504	
	2	前期	全	*グラフィックデザイン I	北嶋	第1C室	全	*工芸実習 I *イラストレーション I	各教員 D 森迫	アトリエ 2403	全	日本の歴史 デザイン製図 I *日本画 I	牧之内 松岡 岡	大講義室 製図室 I・第30室 2504	全	*ビジュアルデザイン I *プロダクトデザイン I	田中靖 林	2403 3305+3306 +3307	全	教育原理	西崎	1305	
	3	前期	全	*工芸実習 III	各教員 J	アトリエ	全	*キャリア支援演習 IV(就職等支援)	各教員 C	大講堂	全	*彫刻 I	梅田力	彫刻教室	全	*プロダクトデザイン I *イラストレーション III	林 佐藤正	3305他 2504					
	4	前期	全	*彫刻 III	国松明	アトリエ	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	
4 講目	1	前期	全	基礎英語 I	各教員 I	各教室 A	全	*漫画 I ① デジタルデザイン I	三上 上坂	2503・2504 第1C室	全	*絵画 I ② デジタルデザイン I	西田 上坂	造形デッサン室 第1C室	A B	*デッサン I *平面構成 I	西田 中島義	造形デッサン室 2503	全	教職論 *イラストレーション基礎 I	荒木 佐藤正	2402 2503・2504	
	2	前期	全	*グラフィックデザイン I	北嶋	第1C室	全	*工芸実習 I *イラストレーション I	各教員 D 森迫	アトリエ 2403	全	日本の歴史 *日本画 I	牧之内 岡	大講義室 2504	全	*ビジュアルデザイン I *プロダクトデザイン I	田中靖 林	2403 3305他	全	哲学入門 デザイン製図 I	遠藤 松岡	大講堂 製図室 I・第30室	
	3	前期	全	*工芸実習 III	各教員 J	アトリエ					全	*彫刻 I *漫画 III	梅田力 五十嵐・鴨	彫刻教室 2503	全	*プロダクトデザイン I *イラストレーション III	林 佐藤正	3305他 2504					
	4	前期	留	*彫刻 III 上級日本語 III 専門研究 II A	国松明 竜野 各教員 F	アトリエ 視聴覚室 研究室	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	全	東洋・日本美術史 I	金子敏	2502	全	東洋・日本美術史 I 専門研究 II A	金子敏 各教員 F	2502 研究室	全	専門研究 II A	各教員 F	研究室	
5 講目	1	前期	全	スタートアップ演習	北嶋	2502	全	*図学 I	松岡	2301・第3C室	全	*スタートアップ演習	北嶋	2502	A B	*デッサン I *平面構成 I	西田 中島義	造形デッサン室 2503					
	2	前期	再	*基礎ゼミナール I A	河田	2604																	
	3	前期	全	*専門研究 I A	中島知	研究室	全	*専門研究 I A	各教員 F	研究室	全	*専門研究 I A *漫画 III *基礎ゼミナール II A	各教員 F 五十嵐・鴨 渡部	研究室 2503 2604	全	*専門研究 I A	佐藤正	2504	全	*教育実習(事前指導)	各教員 G	1305	
	4	前期	全	*専門研究 II A	島田・星	研究室													全	*専門研究 II A *教育実習(事前事後指導)	佐藤正 各教員 G	研究室 1406	
6 講目	1	前期	全	スタートアップ演習	北嶋	2502	全	*図学 I	松岡	2301・第3C室	全	*スタートアップ演習	北嶋	2502	A B	*デッサン I *平面構成 I	西田 中島義	造形デッサン室 2503					
	2	前期	再	*基礎ゼミナール I A	河田	2604																	
	3	前期	全	*専門研究 I A	中島知	研究室	全	*専門研究 I A	各教員 F	研究室	全	*専門研究 I A *漫画 III *基礎ゼミナール II A	各教員 F 五十嵐・鴨 渡部	研究室 2503 2604	全	*専門研究 I A	佐藤正	2504	全	*教育実習(事前指導)	各教員 G	1305	
	4	前期	全	*専門研究 II A	島田・星	研究室													全	*専門研究 II A *教育実習(事前事後指導)	佐藤正 各教員 G	研究室 1406	

この時間割表は、前期第1クォーターです。

水色のマークの科目は、クォーター科目で、週に2回受講します。それ以外は、セメスター科目(前期または後期)で、前期の場合は、第1クォーター・第2クォーター両方とも履修することになります。

履修登録の際には、前期の場合は、第1・第2クォーターと合わせて履修制限単位数(CAP)を越えないよう注意しましょう。